

☆初夏の活動報告です☆

街歩き講座 ～中町通りと新しくなった博物館、時計博物館見学～

6月29日(土) 公民館主催「街歩き講座」(兼町内公民館長会視察研修)が開催されました。天候にも恵まれ楽しく街中を歩くことが出来ました。博物館は学芸員さんにご説明をいただき、質問も多数出るなど充実した講座となりました。



時計博物館：重りの巻き上げ作業を見学



博物館：厩所の藁馬の前でパシャリ！

館報

いりやま

令和6年7月1日現在

世帯数	842戸
男	861人
女	891人
総人口	1,752人

ウォーキング講座

6月1日(土) 白馬村「姫川源流自然探勝園」と「木流川 詩の小径」をウォーキングしました。澄んだ空気の中、季節の花々、白馬三山を眺めながら雄大な自然を満喫しました。



入山辺保育園 たまねぎ会

6月10日(月) 入山辺保育園のたまねぎ会が東桐原町会の皆様のご協力のもと開催されました。昨年11月に植えた自分の手のひらよりも大きく育ったたまねぎを笑顔で収穫しました。



山菜を楽しむ日

5月24日(金) 福祉ひろば主催「山菜を楽しむ日」が開催されました。参加者の皆さんは上手町から三城の各ポイントで山菜採りを楽しみました。



山辺小学校 田植え作業

5月15日(水) 山辺小学校5年生のお米づくり体験の始まりとなる「田植え作業」がこんな山辺にするじゃん会、入山辺地区農業委員、JA 松本ハイランド山辺支所のご協力のもと開催されました。



私のがんばっていることは、児童会です。私は、学校の副児童会長です。「一年生から五年生までの見本になれるようにしよう」と思っています。主に、どのような活動をしているのかというと、他の委員会の企画を動画にして宣伝したり、みんなが楽しく学校生活を送れるように、月ごとイベントを計画実施しています。今は、あいさつおみくじということを行っています。朝、各教室をまわり、おみくじを引いてもらうことで気持ちの良いあいさつをみんなにしてもらうためです。これからいろいろなことを計画しています。その計画を実施すること、



山辺小学校
6年生
内山 海音さん

がんばっていること

我が町会の自慢!

舟付・宮原町会

その昔、舟を繋ぐために使われたという大きな石。

石の上側には人工的に削られた穴の様な物が沢山あります。

他の地域でも不思議な事に「舟が着いた」「舟を繋いだ」岩や場所は河川の近くだけではなく、河岸段丘の上だったり、山の斜面等、河川から離れていて船に係留するには不適切な所が松本盆地に数多くあることです。

例を挙げると、松本市の舟付は標高約730m。松本駅付近の標高が580m程なので、現在の駅から150m以上登った地点で、かつ薄川の河岸段丘上に位置する場所に舟が着いたということになるのです。

昔の松本盆地が湖だったという口伝の様な話を昔、祖父に聞かせてもらった舟付石。

我が町会の自慢として大切にしていきたいです。

(公民館長 百瀬 英夫)

お知らせ

入山辺地区大運動会の中止を決定しました。

10月20日(日)に運動会に変わるイベントを開催しますので是非ご参加ください。

入山辺地区大運動会
大会長

舟付にある岩、通称舟付石、※舟付町会西側の道路に面したところにあります。



入山辺地区 町会対抗球技大会

5月26日(日)山辺小学校、山辺運動広場で入山辺地区町会対抗球技大会が開催されました。

結果

◎ソフトボール

優勝 原・厩所

準優勝 西桐原

第三位 橋倉

三反田・奈良尾

◎ソフトバレーボール

優勝 南方

準優勝 西桐原

第三位 三反田・奈良尾



人権啓発研修

6月20日(木)入山辺公民館にて人権啓発研修が行われ、34名の方が参加されました。講師に長野県若年性認知症支援コーディネーターの那須野 勇一様をお迎えし、〝ともに仲間と考える 笑顔輝く「入山辺地区」のまちづくり、をテーマに認知症と共生社会についてお話をいただきました。

